

1 学校教育目標
「豊かな心をもち、自ら学び、自ら考え、生き生きと活動する児童の育成」

2 学校経営ビジョン
こんな学校をめざします 笑顔と自信に満ちあふれる楽しい学校 生き生きと学び合い成長する学校 挨拶の音が響き合い清潔感あふれる学校
こんな教師をめざします 子どもの目線に立ち、個性を伸ばす人間性豊かな教師 子どもの能力を伸ばす力を常に高め続ける教師 信頼し合い、協働する教師
こんな児童を育てます 体を鍛え健康で明るい子ども 分かるうと自ら進んで学ぶ子ども 思いやりのある子ども

3 本年度の重点目標	4 前年度の成果と課題
(1)「確かな学力の向上を図る」ために、基礎基本の定着を図る指導方法の工夫改善を行うとともに、国や県、学校の学力検査の結果分析を指導や学習に反映させる。 (2)「豊かな心を育てる」ために、元気なあいさつと返事を年間重点目標とし、思いやりの心を育てる道徳の指導充実を図る。 (3)「たくましい体を育てる」ために、『早寝・早起き・朝ご飯』を徹底させ、基本的な生活習慣を身につけさせる。また、給食の好き嫌いを減らしたり、外遊びを奨励したりして、体力の向上を図る。 (4)閉校に向けた思い出づくりをするとともに統合への意欲を高める。	・前年度は、家庭と連携することによって家庭学習の定着が向上し、基礎基本の定着につながった。しかし、自分の思いを十分に表現できない児童が多い。全教科・領域で言語活動の充実を図るなどして活用する力をつけさせたい。また、小規模校の利点を生かし、児童の出番を増やすことでやる気と自信をつけさせたい。 ・健康とくらしチェックカードの見直しを行い、基本的な生活習慣の更なる定着を図っていく。

5 総括表				
領域	評価項目	評価の観点 (具体的評価項目)	具体的目標	具体的方策
学校運営	学校経営方針	学校教育目標の周知	教職員、児童、保護者に周知し、認知度を75%以上にする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員会議や全校集会等で説明する。</li> <li>育友会総会、学級懇談、各種会合で説明するとともに、学校便り、HP等で広く周知する。</li> </ul>
	開かれた学校づくり	保護者や地域との連携 家庭や地域への情報発信	授業参観や学校行事への保護者出席率を80%以上にする。 学校での子どもたちの様子を家庭や地域に周知する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>魅力ある授業の公開に努める。</li> <li>学校便りを月2回発行し、ホームページを随時更新する。</li> <li>外部講師として地域の人材を授業に活用する。</li> </ul>
		閉校記念事業の実施	閉校記念事業を保護者や地域の方と連携し成功させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>閉校記念事業実行委員会を開催し、地域の思いを反映させる。</li> <li>最後の1年の思い出として心に残るよう学校行事の充実を図る。</li> </ul>
	教職員の資質の向上	職員研修の充実 授業研究の推進	各種研修会を行う。 児童の実態に応じた授業研究、理論研究を行い、全員公開授業を行う。 一人1回以上は研究会やセンター講座に参加する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>講師招聘による研修の充実を図る。</li> <li>全校及びグループ研等、計画に沿った実践を行う。</li> <li>各種研修会、研究会に積極的に参加し、職員間相互に還元を図る。</li> </ul>
危機管理体制	危機管理マニュアルの周知徹底 緊急時の安全対策の確立	危機管理マニュアルに基づく行動パターンを周知する。 危機管理に関する校内研修を学期に1回以上行う。 定期かつ臨時の安全点検を実施し、児童の安全確保に努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>危機管理に関する研修を実施し、マニュアルについての周知徹底を図る。</li> <li>各種避難訓練を1回ずつ実施する。</li> <li>定期且つ臨時の安全点検を実施し、不備な点については改善を図る。</li> </ul>	

教育活動	学力向上	指導方法の工夫改善	CRT検査(国・算)を学年末に実施し、「C」段階を全国水準より減らす。 家庭での学習習慣の定着を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種の検査、調査の結果考察し、個別指導に生かす。</li> <li>・チャレンジタイムを活用し、基礎基本、発展学習の充実を図る。</li> <li>・「健康とくらしチェックカード」を使い、家庭と連携しながら調査と指導を行う。</li> </ul>
		「話す力」「聴く力」の向上	自分の思いや願いを伝える工夫をし、自分の考えを表現できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語科の学習を中心として、各学年の実態に応じた手だてをとる。</li> <li>・スピーチタイムの時間を活用し、指導方法を工夫する。</li> </ul>
		読書活動の充実	全校朝読書に努め、学年に応じた図書に親しませる。 年間個人図書貸出し冊数を、低学年60冊以上、中学年70冊以上、高学年60冊以上にする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「朝の読書タイム」「読み聞かせボランティア」を活用し本に親しませる。</li> <li>・「読書月間(読書まつり)」の実施や「こんな本読んだよ」の取り組み、図書室の環境整備の工夫を通じて、児童の読書意欲を高める。</li> </ul>
心の教育	道徳の授業の充実 人権・同和教育の推進	「いじめ」のない学級の評価点を80以上にする。 人権や命に関わる授業づくりを行う。 保護者が参加、参観する道徳の授業を年1回以上実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全教科、全領域で人権意識を高める授業を行う。</li> <li>・「ふれあい道徳」を実施し、保護者と共に人間としての生き方を考えさせる。</li> <li>・学級活動の指導を充実し、学級集団として高まる実践を工夫する。</li> </ul>	
	教育相談の充実	児童の相談に適切に対応する。 子どもの安心安全な居場所づくりに努める。 保護者から相談しやすい関係づくりに努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人の児童のつづやきを大切にし、教育相談の充実を図る。</li> <li>・生活指導協議会を充実させ、スクールカウンセラーを有効に活用する。</li> </ul>	
健康・体づくり	歯磨きの習慣化	食後の歯磨きの習慣化を図る。 毎食後歯磨きをする学校評価得点を90以上にする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯科保健指導と「健康とくらしチェックカード」により、歯磨きの習慣化を図る。</li> </ul>	
	食育の推進	朝食摂取率を95%以上にする。 食に関心を持たせ、好き嫌いを減らす。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「健康とくらしチェックカード」を活用しながら家庭とを図る。</li> <li>・食に関する授業を実施し、児童の食に対する関心を高める。</li> </ul>	
生徒指導	元気な挨拶や返事の徹底	挨拶や返事を進んで元気よく行うことができる学校評価得点を75以上にする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間重点目標として取り組む。</li> <li>・育友会や地域にも協力をお願いする。</li> <li>・健康とくらしチェックカードにより意識づけをする。</li> </ul>	
	校内の環境美化	ゴミのない美しい学校をめざす。 教室環境の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の自己評価を活用し、清掃指導の充実に取り組む。</li> <li>・児童のやる気を引き出す教室環境の整備に努める。</li> </ul>	
小学校低学年の学習環境の改善充実	基本的生活習慣の定着	早寝・早起き・朝ご飯を徹底する。 ゲームとテレビの時間の約束を守らせる。 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康とくらしチェックカードを活用する。</li> <li>・学級懇談会、学級通信等で意義などを知らせ、意識の雇用を図る。</li> </ul>	
	基本的学習習慣の定着	時間を守る 返事をする。 宿題をきちんとする。 学習用具の準備をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チャイムの合図で席に着く。</li> <li>・聞き方「あいうえお」を意識させる。</li> <li>・学級のがんばりカードを活用し、賞状やシールでやる気を起こさせる。</li> </ul>	